

校 ◇元 気 な子
◇考 え る子
◇働 く 子
訓 ◇思いやりのある子

ゆりのき



令和3年2月19日
旭丘小学校
学校だより
第9号

旭丘小 TEL(0561)54-3066 ホームページ <http://www.owariasahi.ed.jp/asahigaoka-e>

厳しい冬を越えて

立春を過ぎても、まだまだ寒い日が続いていますが、校庭の花壇のパンジーには可愛らしい花が咲き始めています。

春に花を咲かせるチューリップは、秋に球根を地中に植えます。球根には、芽を出し花を咲かせるエネルギーがたくさん詰まっているため、特別な世話は必要ないのだそうですが、きれいな花を咲かせるために欠かすことができないことが一つあるそうです。それは、球根に厳しい冬の寒さを経験させることなのだそうです。



不思議に思いますが、球根は、ある程度の期間、冬の寒さに当たらないと花が咲かないと言われます。寒いからと覆いをかけたり鉢を温かい室内に入れておいたりすると、春になっても葉は茂りますが、きれいな花は咲きません。植物の生長には、温かい環境の方がよいように思いますが、きれいな花を咲かせるには、厳しい寒さも必要なのです。

子どもたちの成長にも同じことが言えるのかもしれませんが、子どもたちは失敗したり友だちとトラブルを起こしたりすることがよくありますが、何がいけなかったのか、次からはどうするとよいのか考え、成長の機会にしたいものです。子どもの行く手を先回りして、困難を取り除き、用意周到に整えて、失敗させない、トラブルを起こさせないことよりも、子ども自身に困難を乗り越えられる力をつけることが大事ではないかと思います。なぜなら、私たちは一生、子どもの後ろを付いて行って（あるいは先回りして）ずっと一緒に歩き続けることはできないからです。つらくても努力を重ねたり困難に出会っても自分の力で乗り越えたりする経験が、人として大きな成長を遂げるのだと感じます。時には厳しい状況が子どもたちにたくましさや豊かさを与えてくれます。これからは予測不可能な時代になっていくと言われています。そして、まさにこの新型コロナウイルスも予測不可能な出来事でした。これから先もどんなことが起きるかわかりません。未来を生きていく子どもたちには、つらく大変な状況に出会ったとき、自分の力でそれを乗り越え、自分だけの美しい花を咲かせていく「しなやかさ」や「たくましさ」を育てていきたいと思っています。

校長 速水 一美

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。今回は緊急メールを活用してのアンケートにさせていただきましたが、92%を超える回答率でした。結果につきましては、次号でお伝えします。

タブレット貸与式

国のGIGAスクール構想をうけて尾張旭市から児童生徒一人に1台のタブレットが貸与されました。本校では1年生は従来型のタブレットを1年間、2年生以上は卒業するまでの間、同じタブレットを使います。今後、様々な学習場面で活用していきます。



PTA 足踏み式消毒液&白衣点検

PTAより足踏み式の消毒液2台を寄贈していただき、早速、入学説明会で使用しました。

また、2月15日(月)には、執行部と学級委員の方が、給食の白衣の点検・修繕をしていただきました。本当にありがとうございました。



お願い

- 学校では、来年度の計画をする時期になりました。転出のご予定のありましたら、早めに学校へお知らせください。また、転入の情報がある場合も学校にお知らせいただけるとありがたいです。よろしくお願いいたします。
- 3月19日(金)に第42回卒業証書授与式を举行します。今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、児童一人につき保護者1名の出席とさせていただきます。また、以前、依頼しました通り、当日の児童の服装につきましては、華美なものは控えていただきますよう、お願いいたします。なお、敷地内および近隣道路や公民館・児童館への駐車は迷惑になりますのでお止めください。